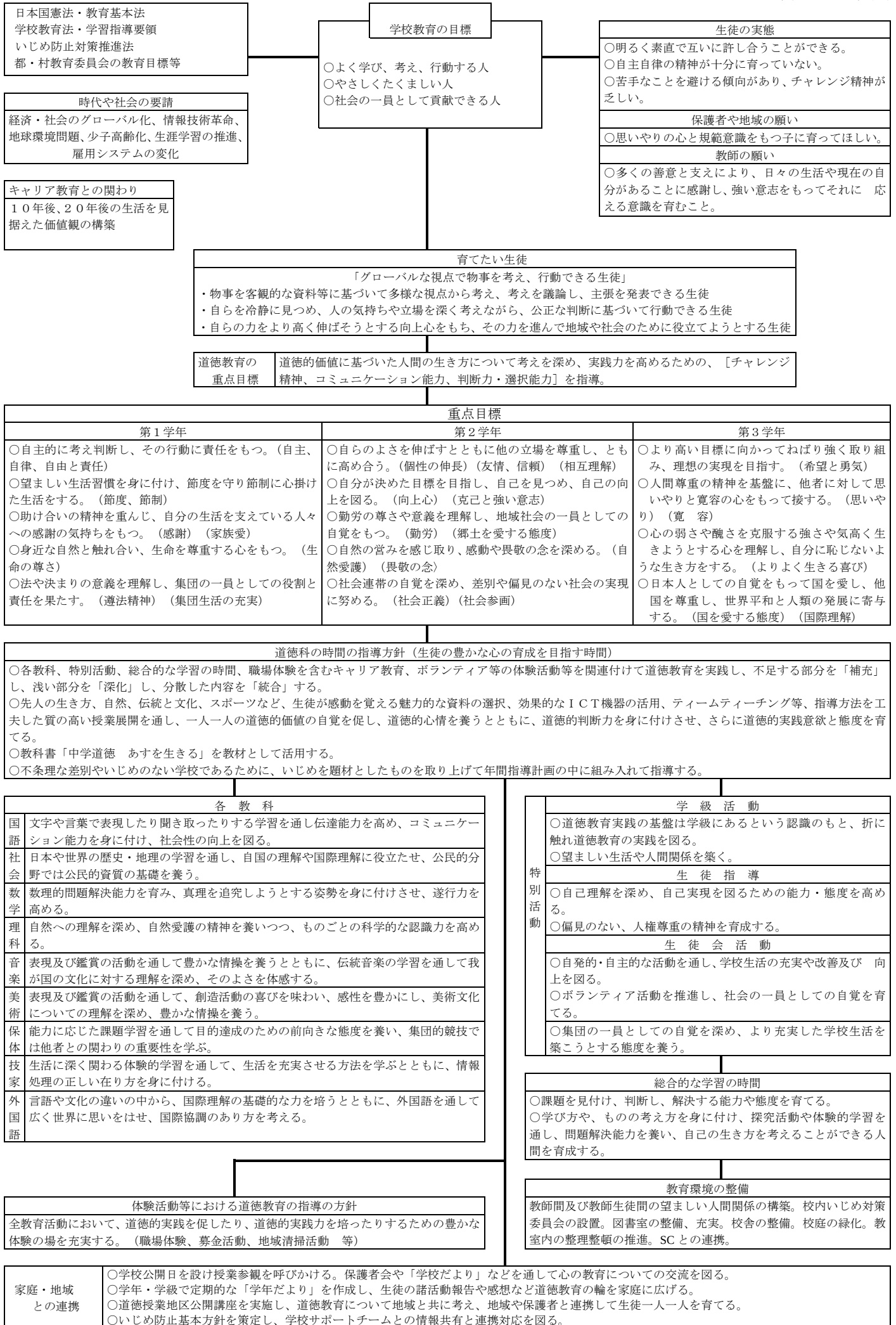


令和3年度 道徳教育 全体計画

小笠原村立小笠原中学校



令和3年度 道徳科指導計画・評価計画（第1学年）

小笠原村立小笠原中学校

月	回	教材名	内容項目	主題名	ねらい	評価のポイント
4月	1	サッカーの漫画を描きたい	A-(4)	困難を乗り越える力	目標に向かって、希望と勇気をもって着実にやり抜こうとする実践意欲を育てる。	困難に屈しないで粘り強く最後までやり抜く強い意志の大切さに気づき、自分の生活の中で目標をもって取り組もうとする意欲的な意見や記述が見られたか。
	2	挫折から希望へ	D-(22)	弱さを乗り越え生きる	人間には弱さとともにそれを克服する強さや気高さがあることを理解し、よりよい生き方をしようとする実践意欲を育てる。	自分の弱さを克服してよかった、これからもよりよく生きていこうといった発言が見られたか。
	3	人のフリみて	B-(6)	言葉のもつ不思議な力	日々の生活の中で自分を支えてくれている多くの善意や思いやりに気づき、自分の感謝の気持ちを素直に表そうとする態度を育てる。	自分の周りにはさまざまな支えが存在していることに気づき、それを当たり前と思わないことや、感謝の気持ちを素直に表現することが大切であるといった発言や記述が見られたか。
5月	4	「愛情貯金」をはじめませんか	B-(7)	礼儀の心	あいさつの意義などを主体的に考え理解し、時・場所・場面に応じて適切な言動をしようとする実践意欲と態度を育てる。	あいさつが、人間関係や社会生活を円滑にするものであることを理解し、時、場所、場面に応じた言動をしようとする発表や記述が見られたか。
	5	さかなのなみだ	C-(11)	いじめのない集団	同調圧力などに屈することなく、自己と向き合い互いに協力して正義や公正を実現するために努力しようとする態度を育てる。	人間としてよりよい集団を築くために、いじめなどを見て見ぬふりをせず、積極的に正義や公正を実現しようとする発言や記述が見られたか。
	6	近くにいた友	B-(8)	心から信頼できる友達	互いに信頼し高め合う友情の大切さを理解し、いっそう友達を大切にしようとする態度を育てる。	互いに心から信頼できる友情を築こうとすることやいっそう友達を大切にしたいという記述が見られたか。
6月	7	トマトとメロン	A-(3)	みんな同じがよいのか	自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求しようとする態度を育てる。	発言や道徳ノートの記述から、自己を見つめ、自らのよさに気づき、これからの生き方の中でそれを伸ばしていこうとする気持ちを持ち、また、自らの実感を振り返りながら考えを深める様子が見られたか。
	8	あなたはすごい力で生まれてきた	D-(19)	生きることの素晴らしさ	生命のかけがえのなさ、尊さを理解し、自他の生命を大切にしようとする態度を育てる。	自分の生命がかけがえのないものであることに気づき、自他の生命を大切にしようとする発言や記述が見られたか。
	9	ふれあい直売所	C-(10)	社会のきまり	きまりの意義を理解し守ることで、自他の権利を重んじ、よりよい社会をつくろうとする実践意欲を育てる。	よりよい社会の実現のために進んできまりを守ろうとする発言や記述が見られたか。
	10	あったほうがいい？	C-(12)	よりよい社会のために	身近なゴミ問題を考え話し合うことをとおして、社会に尽くす公共の精神について深く考え、よりよい社会の実現に努めようとする態度を育てる。	身近にあっても解決が一筋縄でない現代的な問題に対し、よりよい社会の実現のために、自分なりに具体的な解決をめざす意欲が発言や記述に見られたか。
7月	11	花火に込めた平和への願い	C-(18)	世界平和のために	国際的視野に立って、他国を尊重することと世界平和の大切さを理解するとともに、よりよい社会形成や人類の発展に貢献しようとする実践意欲を高める。	他国の文化や伝統などを尊重し、国際的視野に立って、世界の平和と人類の発展に寄与しようとする発言や記述が見られたか。
	12	疾走、自転車ライダー	A-(2)	安全への心構え	身近に起こりうる交通事故をもとに、安全や危機管理の大切さを理解し、安全で調和のある生活を送ろうとする実践意欲と態度を育てる。	日々の生活で、安全や防災への意識や具体的な行動を考える意見や記述が見られたか。
9月	13	部活の帰り	B-(8)	心がときめくとき	異性についての理解を深め、互いに相手の人格を尊重し、接していく態度を育てる。	一方的な関心や憧れでなく、相手の心や思いを素直に受け止め、一人の人間として互いの人格を尊重し合う関係を築くことが大切であるといった発言や記述が見られたか。
	14	私は清掃のプロになる	C-(13)	心のこもった仕事とは	働くことの喜びを通じて生きがいや社会とのつながりを実感し、社会に貢献しようとする実践意欲を育てる。	勤労をとおして社会とのつながりを感じ、社会に貢献しようとする意欲が記述や発言に見られたか。
	15	二人の約束	A-(1)	迷いを乗り越えて	どんなに小さな行為でも、自分で考え、決めたことについて、責任をもとうとする態度を育てる。	自分で考え、行動したことについては結果にまで責任をもつことの大切さや、その実践意欲や態度についての記述や発言が見られたか。
	16	むかで競走	C-(15)	みんなをまとめる力	学級や学校の一員として自らの役割と責任を自覚し、協力し合って学校生活を充実させようとする態度を育てる。	学級や学校の一員としての責任を考え、集団の質を高めながらよりよい学校生活を送ろうとする実践意欲や態度が見られたか。
10月	17	使っても大丈夫？	C-(10)	自他の権利と法の遵守	法やきまりの意義を理解し、自他の権利を重んじる自覚と判断力を養う。	法やきまりが社会でどんな役割を果たしているかを考え、自他の権利を重んじる自覚が記述などから見られたか。

10月	18	公平と不公平	C-(11)	公平とは何か	話し合いをとおして公平とは何かを考え、大切さを理解し、差別や偏見のない社会を築こうとする態度を養う。	友達の意見を聞きながら、主体的に公平とは何かを考えている様子が見られたか。
	19	違いを乗り越えて	C-(18)	多文化の理解を深める	日本の習慣や文化のよさを理解するとともに、他の国々の人々や文化に対する理解を深め、尊重しようとする実践意欲を高める。	困難があっても、お互いの文化や習慣を尊重し合う関係を築くことが大切であるといった発言や記述が見られたか。
	20	あふれる愛	D-(19)	生まれてきた大切な生命	生命の尊さについて、その連続性や有限性も含めて理解し、かけがえのない生命を尊重しようとする精神と態度を育てる。	死を待つ人々でさえも救おうと懸命に頑張るマザー・テレサの姿に共感する発言や記述が見られたか。また、そこから命の重さを見つめ、大切にしようとする姿勢が見られたか。
11月	21	富士山から変えていく	C-(12)	つながりが生み出す力	公德心及び社会連帯の自覚を高め、一人ひとりが協力し、よりよい社会を実現していこうとする実践意欲を育てる。	よりよい社会を実現するためには、一人ひとりの意識を高め、力を合わせて行動に移すことが大切だという思いが見られたか。
	22	木の声を聞く	D-(20)	自然を愛する	自然の崇高さを知り、自然に謙虚に向き合いながら自然の愛護に努めようとする態度を育てる。	生徒の発言や記述に、人間が上からの立場で自然を保護しようとするのではなく、自然の恵みをもらって生かしていただいているという、塚本さんの考えに共感し、自然を守ることを意味を考え、自ら自然を愛護しようという意欲的な態度が見られたか。
	23	オーロラ—光のカーテン—	D-(21)	自然に感動する心	人間の力を超えた自然の素晴らしさに素直に感動し、自然の中で生かされていることを自覚して、自然に対する畏敬の念を深める。	オーロラの美しさや神秘さを、自分の自然体験と比べながら感じ、自然に対する畏敬の念をもち、自然から学ぼうとする意欲を高めることができたか。
	24	家族と支え合うなかで	C-(14)	支え合う家族	父母、祖父母に敬愛の念を深め、家族の一員として協力し合って生活しようとする実践意欲を高める。	家族から受けている無償の愛情や激励に気づき、家族の一員として協力していこうとする意欲が発言や道徳ノートの記述などに見られたか。
12月	25	震災を乗り越えて—復活した郷土芸能—	C-(16)	郷土芸能を伝える	郷土によって育まれてきた伝統と文化のよさを理解し、郷土への誇りや愛着をもち、郷土に対して主体的に関わろうとする心や態度を育む。	地域に伝えられてきた伝統文化を、自分たちが受け継いでいくことが大切であるといった発言や記述が見られたか。
	26	奈良筆に生きる	C-(17)	伝統を守る	日本人としての自覚をもって我が国の優れた文化を継承し、その創造に貢献しようとする態度を育てる。	史峰の生き方に触れることにより、日本の文化や伝統を大切にし、日本人として誇りをもって生きようという発言や記述が見られたか。
1月	27	ゆうへー生きていてくれてありがとう—	D-(19)	つながる生命	多くの人々の支えによって生きていると気付くことで、誰もがかけがえのない存在であると理解し、互いの存在を大切にしようとする実践意欲を育む。	生きていることが「当たり前ではない」ことに気づき、命のつながりや支え合いに関する発言や記述が見られたか。
	28	裏庭のできごと	A-(1)	誠実な生き方	自分の行動に責任をもち、自らを律し、誠実に生きようとする判断力を育てる。	人間は失敗を謝らねばならないとわかっているのに、そうできないことがあるのはなぜかを話し合い、それを乗り越えることが大切だといった意見や、責任をもつことの大切さに気づき、自らも誠実に生きようとする意見や記述が見られたか。
	29	旗	B-(8)	友達のよさ	友情の尊さを理解するとともに、真の友情を築くために、互いに信頼し、励まし合おうとする実践意欲を高める。	自分にも友達を励まし支えていくことができること、また、それに応えようとする双方向の大切さを捉えた発言や記述が見られたか。
2月	30	自分だけ「余り」になってしまう……	B-(9)	お互いを認め合う	いろいろなものの見方や考え方があることに気づき、寛容の心をもって謙虚に他者から学ぶ態度を育てる。	問題解決的な学習をとおして、余りをつくらない生き方のために、お互いの存在を認め尊重し合うことが大切だといった発言や記述が見られたか。
	31	篠崎街道	C-(16)	郷土を愛する心	自分たちが生活している郷土をつくり上げた伝統と文化に思いを寄せ、地域の一員としての自覚をもち、郷土を愛する心情を育てる。	地域社会の一員としての自覚をもち、自らも何らかの関わりをもって郷土を大切にしていこうとする意欲が見られたか。
	32	役に立つことができるかな	C-(13)	働くことの尊さ	勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献する態度を育成する。	勤労の尊さを重んじる生き方を基に、社会における自らの役割や将来の生き方に関する発言や記述が見られたか。
	33	小惑星探査機「はやぶさ」の挑戦	A-(4)	失敗から学んだ希望	希望と勇気をもち続け、困難や失敗があっても決して諦めないで、その原因を振り返り、より高い目標の実現に向かってやり抜く強い態度を養う。	川口さんの「ぜったいに諦めない」思いをとおして、失敗の経験から希望や強い意志が生まれ得ることに気付くような発言や記述が見られたか。
3月	34	緑のじゅうたん	A-(5)	理想に向かって	現実を謙虚に受け止め、努力と工夫を重ね、理想に向かって人生を切り拓きたくましく生きようとする実践意欲を育てる。	自分にとって実現したいと思える理想を見つけようとする、前向きな発言や記述が見られたか。
	35	いつわりのバイオリン	D-(22)	人間として生きる喜び	人間には弱さや醜さを克服する強さや気高さがあることを信じて、人間として生きる喜びを見出そうとする心情を育む。	フランクの心情の変化を追いかけて、誰もがもつ人間の弱さ、醜さに共感し、よりよく生きる喜びに関わった発言や記述が見られたか。

令和3年度 道徳科 指導計画・評価計画（第2学年）

小笠原村立小笠原中学校

月	回	教材名	内容項目	主題名	ねらい	評価のポイント
4月	1	自分の弱さと戦え	D-(22)	自分の弱さの克服	自らの弱さを自覚し、それを克服しようとする強さをもち、人間として高く生きようとする態度を育む。	自分の弱さや醜さを克服し、強さや気高さに変える気持ちをもとうとする発言や記述が見られたか。
	2	そうじの神様が教えてくれたこと	C-(13)	働くということ	勤労は個人の生活の維持や幸福追求と同時に、社会的分業によって社会に貢献していることを自覚し、勤労に対する意欲を高める。	主人公の変容をとおして、社会貢献という面から仕事について考え、よりよい勤労観についての発言や記述があったか。
	3	挨拶は言葉のスキンシップ	B-(7)	心を形に	心と形が一つになった礼儀や作法の意義に気付き、相手を尊重する心を込めて、形に表していこうとする態度を養う。	礼儀が、相手を尊重し敬愛する気持ちにつながり、コミュニケーションの基本になることを理解し、「…の気持ちで挨拶したい。」「形式だけの挨拶にならないように気を付ける。」のような今後の実践につながる前向きな言葉が見られたか。
5月	4	最後のパートナー	D-(19)	支え合う生命	命がかげがえのないものであることを理解し、自他の生命を尊重する心を育て、周りの人と支え合って生きること感謝する心情を養う。	周りの人たちや動植物がお互いに支え合っているといった命の尊さに関わる意見や記述が見られたか。
	5	「自分」を諦めない。立ち上がった瞬間が自信になる	A-(4)	諦めない心	自らを信じ希望をもって、困難や失敗などの逆境を乗り越え、目標に向かって努力し続けようとする態度を養う。	失敗を肯定的に捉える発言や、自らを信じること(自信)が目標に向かって努力し続ける力となるといった発言や記述が見られたか。
	6	五月の風—カナ—	A-(1)	自分を信じて	自主的に考え、判断し、誠実に実行していこうとする判断力を育成する。	自主的に考え、判断し、誠実に実行することについて、自分なりに考えた発言や記述が見られたか。
6月	7	五月の風—ミカ—	B-(8)	本当の友達	互いに励まし合い、高め合う本当の友達をつくらうとする態度を育てる。	相手にとって心から信頼できる友達とはどんな友達かを考え、よりよい友人関係を築いていこうとする発言や記述が見られたか。
	8	リスペクト アザース	C-(11)	個性を尊重する社会	正義と公正さを重んじ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努める心情を育む。	「他の人のことを尊重する」という考え方をとおして、歴史的な背景、風土などを踏まえてアメリカと日本の考え方を比べ、公平・公正な社会をめざし、よりよい生き方や考え方を模索するような発言や記述が見られたか。
	9	戦争を取材する	A-(5)	真実を追い求める	真理や真実を求め、理想の実現を目指して、よりよく生きようとする態度を育てる。	山本さんの悩みを自分との関わりで考え、理想の実現に向かってよりよく生きようとする発言や記述が見られたか。
	10	海と空—檜野の人々—	C-(18)	国際社会の一員	世界の中の日本人としての自覚をもち、他国を尊重し、国際的視野に立って、世界の平和と人類の発展に貢献しようとする態度を育てる。	「同じ人間として他国と尊重し合うことが大切である。」「国際人としてこんな生き方をしたい。」といった発言や記述が見られたか。
7月	11	美しい鳥取砂丘	C-(10)	規則の役割	互いに住みよい社会を目指す精神の大切さを理解し、調和と規律を保つための法やきまりを進んで守ろうとする態度を育てる。	社会には、法やきまりが守られない状況があるが、知恵を出し合って粘り強くよい方向に改善していこうとする視点での発言や記述が見られたか。
	12	和樹の夏祭り	C-(16)	地域の祭りの大切さ	郷土の伝統と文化を大切に、地域社会の一員としての自覚をもって、進んで郷土の発展に努めようとする実践意欲や態度を育てる。	地域社会の一員として、郷土の発展に努めようとする発言や記述があったか。
9月	13	ネット将棋	A-(1)	インターネット上の責任ある言動	誠実に行動することの大切さを理解し、自主的に行動しその結果に責任をもとうとする態度を育てる。	善悪の判断を正しく行い、相手の立場に立って誠実に行動しようとする発言や記述が見られたか。
	14	樹齢七千年の杉	D-(21)	自然の偉大さ	自然の美しさや神秘さ、偉大さを感じ、人間の力を遥かに超えたものに対する畏敬の念を深め、豊かな心を育てる。	自然のかげがえのなさや偉大さを感じ取り、畏敬の念を深めているような発言や記述があったか。
	15	「自分」ってなんだろう	A-(3)	自己を見つめる	人それぞれ必ずその人固有のよさがあり、その発見と自己受容・自己理解に努め、自分らしさを発揮できる生き方を求める。	自分には自分のよさがあり、他人にもよさがあることを発見し、自分に自信をもとうとする発言や記述が見られたか。
	16	小さな工場の大きな仕事	C-(13)	社会への貢献	勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労をとおして社会に貢献しようとする態度を養う。	自己の資質・能力を生かして社会に貢献することに意味があるといった勤労観に関わる発言や記述が見られたか。
10月	17	体験ナースをとおして	D-(19)	輝く生命	かけがえのない命を与えられていることに気付いて感謝し、自他の生命を尊重しようとする実践意欲を培う。	生命の尊さを理解し、生命の尊厳について理解を深めた発言や記述が見られたか。

10月	18	行動する建築家 坂茂	C-(12)	社会のためにできること	社会参画の意識を高め、公共の精神をもってよりよい社会の実現のために貢献しようとする態度を育む。	社会に参画することの意義を理解し、積極的に社会に関わっていこうとする意見や記述が見られたか。
	19	さよなら、ホストファミリー	C-(17)	日本人としての誇り	国際社会に生きる日本人としての自覚をもち、我が国を愛する心情を育てる。	国際社会に生きる日本人としての自覚を深め、日本のよさの理解や伝統と文化の継承に努めようとする発言や記述が見られたか。
	20	夜のくだもの屋	B-(6)	人の思いやりへの感謝	人間は多くの人々の善意や思いやりによって支えられ、守られていることに気づき、感謝する態度を育てる。	周りの人の優しさや思いやりに気づき、それに感謝する発言や記述があったか。
11月	21	初心	A-(4)	初心に返る	目標や希望をもって生活することの大切さや意義を理解し、その達成を目指し、困難などがあっても強い意志でやり遂げようとする態度を育てる。	目標達成のために、努力したり困難を乗り越えたりすることの意義についての発言や記述が見られたか。
	22	ライバル	B-(8)	真の友情	生涯にわたる尊敬と信頼に支えられた真の友情について深く理解し、互いに認め高め合う友情を育もうとする態度を育てる。	啓介と康夫の心の葛藤に共感し、真の友情について深く考えているような姿勢や記述が見られたか。
	23	ハイタッチがくれたもの	C-(15)	私たちがつくる校風	集団で協力し合う大切さに気づき、狭い仲間意識を超えよりよい校風をつくろうとする意欲を育てる。	自己中心的な考えや狭い仲間意識を超え、互いに理解し協力し合ってよい学校をつくることが大切だといった発言や記述が見られたか。
	24	ヨシト	C-(11)	いじめへの公正な態度	偏見を正し正義を貫こうと決意する主人公の姿に共感することをおして、正義を重んじ、偏見や差別をなくしていこうとする態度を育てる。	自分の学校生活などを振り返り、偏った見方や考え方によって生じている不公平に気づき、それらをなくすよう努力していこうとする発表や記述が見られたか。
12月	25	コトコの涙	B-(9)	わかり合うこと	人にはさまざまな考え方があることを理解し、自分の考えを伝えつつ、わかり合い、他に学ぼうとする謙虚な態度を育てる。	中心発問において「自分の考えを伝えつつ、わかり合い、他に学ぼうとする」ことの大切さに気付いていったコトコに関する発言や記述があったか。
	26	オーストリアのマス川	C-(10)	法やきまりの意義	きまりは幸福な社会を実現するためにあるということを認識し、それを遵守しようとする判断力を育む。	きまりの必要性や守らないことによる影響を、自分の生活の問題として考えているような発言や記述が見られたか。
1月	27	よみがえれ、えりもの森	D-(20)	自然環境を守る	人間は自然界のつながりの中で多くの恩恵を受けており、その有り難さに感謝するとともに、自然を守り行動しようとする態度を育む。	人間が自然界のつながりの中で生かされていることに気づき、自然を守り行動しようとする発言や記述が見られたか。
	28	ダショール・ニシオカ	C-(18)	真の国際協力	それぞれの国の伝統と文化に各国民が誇りをもっていることを理解し、その上で日本人として国際協力を積極的に行おうとする態度を培う。	国際協力とは、一時的な物資の援助ではなく、その国が自立して成長していけるように継続的かつ相互理解に基づいた双方向的なものでなければならないことについて考え、日本人として国際協力を積極的に行おうとする態度が発言や記述に見られたか。
	29	門掃き	C-(12)	美しいしきたり	「門掃き」をとおして、社会連帯にある相互扶助や思いやりの心を知ることにより、よりよい社会を生み出す主体者として行動しようとする実践意欲を養う。	「門掃き」に込められた社会連帯の大切さについて深く考えているような発言や記述が見られたか。
2月	30	包む	C-(17)	日本文化の心	我が国の優れた伝統と文化についての理解を深め、そこに込められた「日本人の心」に気づき、大切にしようとする心情を育てる。	我が国の伝統と文化のよさに興味をもち、「日本人の心」の奥深さに気付く発言や記述があったか。
	31	命を見つめて―猿渡瞳さんの六百四十六日―	D-(19)	懸命に生きる	限りある生命を懸命に生きることの大切さを理解し、互いに支え合って生きようとする心情を養う。	かけがえのない生命を大切に、互いに支え合って生きることに感謝しようとする発言や記述が見られたか。
	32	足袋の季節	D-(22)	強く気高く生きる	人間にある弱さと醜さを自覚しながらも、強く気高く、人間として生きる喜びを見出そうとする態度を深める。	おばあさんの死から、「許しを得られない失敗は人間として決してやらない」と考え生きてきた主人公の思いと深い人間性に共感するような発言や記述が見られたか。
	33	恋する涙	B-(8)	友情と好意	悩みや葛藤を乗り越えることで真の友情は培われるものであることを理解し、相手に信頼される自分になろうとする実践意欲を高める。	冷静に自分を見つめることで、友情を深めていこうとする発言や記述が見られたか。
3月	34	避難所にて	A-(2)	節度・節制の大切さ	節度ある生活や節制に心掛けるために、周りの人の生活を見つめることで自分の生活を見直し、思慮深く内省しようとする態度を養う。	周りの人たちが困難な状況を乗り越え生活するために力を合わせることに気づき、自分もそうした生き方を大切さにしていこうとする発言や記述が見られたか。
	35	きいちゃん	C-(14)	家族のきずな	自分も家族にとってかけがえのない存在であることに気づき、家族の一員としての役割を果たそうとする心情を育てる。	きいちゃんの心の変化や言動をとおして、きいちゃんの家族のそれぞれの思いを感じ取るだけでなく、生徒自身の家族への思いや、将来の家庭生活の在り方に思いをはせている発言や記述があったか。

令和3年度 道徳科 指導計画・評価計画（第3学年）

小笠原村立小笠原中学校

月	回	教材名	内容項目	主題名	ねらい	評価のポイント
4月	1	銀メダルから得たもの	A-(4)	より高い目標をめざして	より高い目標を設定し、その実現のために努力や希望・勇気の必要性を理解するとともに、困難や失敗を乗り越えてやり遂げようとする実践意欲を高める。	目標に向かって諦めずに努力する大切さや、自分に打ち克つ強い意志の重要性を捉えた発言や記述が見られたか。
	2	風に立つライオン	D-(22)	人間の気高さ	内なる弱さと向き合い、それを克服することで生きることの喜びを見出そうとする実践意欲を育てる。	人間として生きることの喜びを見いだそうとする実践意欲が発言や記述に見られたか。
	3	出迎え三步、見送り七歩	B-(7)	おもてなしの心	礼儀は形と心が溶け合ったものであることを理解し、相手に対して敬愛する気持ちを自然と態度で示そうとする実践意欲を育てる。	話合いや体験中の態度や様子に、相手を敬愛しようとする思いが見られたか。
5月	4	昔と今を結ぶ糸	C-(17)	日本の伝統文化	日本人としての自覚を深め、受け継がれてきた歴史や伝統文化の素晴らしさを理解し、発展させていく態度を培う。	先人が育んだ伝統と文化の素晴らしさに気付き、自らも伝統と文化を受け継ぐ役割を担っているという意識が発言や記述に見られたか。
	5	No Charity, but a Chance!	C-(12)	ともに生きる社会の実現	自分たちが生活する社会に自ら進んで参画し、よりよい社会を実現していこうとする実践意欲を育てる。	よりよい社会を実現するために自分はどうな貢献ができるのか、実践意欲や態度につながる発言があったか。
	6	一冊のノート	C-(14)	家族への敬愛	一冊のノートに書かれた祖母の苦悩や不安、家族への思いに気付く姿を通して、祖父母への敬愛を深め、家族の一員として慈しむ心情を養う。	「僕」に共感しながら、祖母の苦悩や不安、自分の家族に思いを馳せる発言や記述が見られたか。
6月	7	卒業文集最後の二行	C-(11)	いじめを許さない心	いじめの非情さへの理解を深め、差別や偏見を見抜き、人間として許されないことを許さない態度を育てる。	いじめがいかに差別的で人間として許されないものであり、加害者が相手の痛みに無頓着、傲慢であることに気付くような発言や記述があったか。
	8	思いを伝えることの難しさ	B-(9)	互いの思いの伝え方	人間関係を築き相互理解を深めるために、自分の思いを適切に相手に伝えることについて考え、相手の思いを素直に取り入れる寛容の心を養う。	二人ペアの体験的な活動をとおして、互いに思いを伝え合うときの基本的な考え方や態度に関する発言などが見られたか。
	9	違うんだよ、健司	B-(8)	本当の友情とは	友情の尊さを理解するとともに、友達をよき理解者として心から信頼し、互いに励まし高め合い、協力し合おうとする態度を育てる。	「僕」になりきったうえで、共感場面や葛藤場面をとおして、本当の友情とは何かに気付いた発言や記述が見られたか。
	10	命のトランジットビザ	C-(18)	人類愛、つながる命	国際的視野に立ち、人類愛について理解を深め、世界の平和と人類の幸福に貢献しようとする心情や態度を育てる。	ユダヤ人を救おうと決心した杉原千畝をとおして、世界の平和や人類の幸福を大切に思う発言や記述が見られたか。
7月	11	エリカー 奇跡のいのち	D-(19)	生きていることの奇跡	生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する態度を養う。	生かされていることの尊さや生命のつながり、かけがえのない生命を軽々しく扱ってはならないとする態度が、発言や記述に見られたか。
	12	新しい夏のはじまり	A-(3)	前向きな生き方	自己を見つめ、これまでの自分を冷静かつ客観的に振り返るとともに、経験を生かした自分らしい新しい生き方をしようとする態度を育てる。	自分自身を見つめ、経験を活かした生き方をしようという発言や記述が見られたか。
9月	13	「稲むらの火」余話	C-(16)	かけがえのない郷土	郷土のために尽くした先人の生き方を理解し、自らも地域社会の一員としての帰属意識をもち郷土に貢献しようとする意欲を育てる。	郷土に対する自分自身の想いを認識し、郷土に貢献していきたいという発言や記述が見られたか。
	14	ある朝のできごと	A-(2)	自分を抑える力	節度を守り節制に心掛けた安全で調和のある生活を重んじ、自己の欲望や衝動を抑えた行動をとろうとする判断力を育む。	自分自身の弱さと向き合い、それを乗り越え、節度を守り節制に心掛けようとする発言や記述が見られたか。
	15	言葉の向こうに	B-(9)	相手の気持ちを考える	それぞれの立場を尊重し、いろいろなものの見方や考え方があることを理解して、寛容の心をもとうとする態度を育てる。	自分の発する言葉の向こうにそれを受け取る他者がいることや、異なった意見や考えを受け入れることの大切さを理解した発言や記述があったか。
	16	臓器ドナー	D-(19)	自他の生命の尊さ	臓器提供という現代的な課題を通して、生命の尊さを深く理解し、自他の生命をかけがえのないものとして尊重する態度を育てる。	臓器提供について自分の考えをもち、仲間の考えを受け入れ、より生命に対する畏敬の念を深め、尊重するような発言や記述が見られたか。
10月	17	iPS細胞で難病を治したい	A-(5)	夢の実現	よりよく生きるために、真実を大切にし、真理を探究して新しいものを生み出そうとする実践意欲を育てる。	よりよく生きたいという願いや、新しいものを創造していくことへの意欲を示す発言や記述が見られたか。

10月	18	二通の手紙	C-(10)	法やきまりの意義	法やきまりの意義を理解し、それらを進んで守るとともに、そのよりよい在り方について考え、規律ある社会の実現に努める態度を育てる。	法やきまりの意義について理解しようとし、そのよりよい在り方について深く考えているような発言や記述があったか。
	19	命の大切さ	C-(11)	豊かな人権感覚	自分の立場のみ主張するのではなく、他者に目を向け、差別や偏見のない社会の実現に努めようとする態度を育てる。	発言や記述から、差別や偏見のない社会の実現に努めようとする態度が見られたか。
	20	町内会デビュー	A-(1)	自律的な生き方	自主的に考え、自らを律し、自分の決めたことを実行していこうとする判断力を養う。	よいと思ったことを自分の意志で行動する大切さを捉えるような発言や記述があったか。
11月	21	自分・相手・周りの人	C-(12)	公共の場での心構え	公共の場での心構えを理解し、さらに一人ひとりが協力して、誰もが安心して生活できる社会をつくっていこうとする意欲を育てる。	公共の場での心構えを理解し、積極的によりよい社会の実現のために自ら参画しようとする発言や態度が見られたか。
	22	塩むすび	B-(6)	感謝の心に応える	家族などの支えや多く人々の善意により、日々の生活や自分があることに感謝し、進んで周囲に応えようとする態度を育てる。	「私」が周囲に喜んでもらえたことや、おばさんたちの気遣いについて深く考えようとしている発言や記述があったか。
	23	「川端」のある暮らし	D-(20)	自然とともに生きる	人間は自然の中で生かされていることを自覚し、自然環境を大切にするとともに、自分のできる範囲で自然愛護に努める態度を育てる。	「川端」が人々の暮らしにどのように根づき、生活に溶け込んでいるのかについて理解を深め、人間と自然との共生の在り方を理解し、自然愛護に努めようとする発言や記述が見られたか。
	24	風景開眼	D-(21)	自然への畏敬	自然の神秘に感動し、人間の力を超えたものへの畏敬の念を深めようとする心情を育てる。	筆者が見た「輝く生命の姿」を考え、自然の神秘に感動し、人間の力を超えたものへの畏敬の念について深く考えようとしている様子があったか。
12月	25	ゴリラのまねをした彼女を好きになった	B-(8)	人を好きになる	異性への理解を深め、相手の内面的なよさに目を向け互いを向上させようとする心情を育成する。	異性を尊重し、互いに高め合う関係を築くことの大切さに触れる発言や記述があったか。
	26	父は能楽師	C-(17)	日本の文化を受け継ぐ	先人の残した有形無形の文化遺産の中に優れたものを見出し、それを生み出してきた精神に学び、継承し発展させようとする心情を養う。	奄夫の内面的成長から学んだことを基に、能楽などの伝統文化を受け継ぎ発展させることの意味や意義について考えている発言や記述があったか。
1月	27	独りを慎む	A-(2)	自制する心	望ましい生活習慣を身に付け、充実した人生を送るために、節度を守り節制に心掛け、調和のある生活を自ら実践しようとする態度を養う。	人生をより豊かにするためには望ましい生活習慣を身に付けることが大切であり、それを実践していこうという発言や記述が見られたか。
	28	私も高校生	A-(1)	自分で決めたこと	主体的に自分の生き方を考え、やろうと決めたことを誠実に実行し、その結果に責任をもつ態度を育てる。	よりよい人生に向け、主体的に考え誠実に実行しようとする発言や記述が見られたか。
	29	ワンス・アポン・ア・タイム・イン・ジャパン	C-(10)	規律ある社会	法やきまりの意義を理解し、それらを進んで守ることにより、規律ある社会の実現に努めようとする態度を育成する。	社会の規律のために法やきまりを守ることの大切さについての意見や記述があったか。
2月	30	公園に桜を	C-(12)	よりよい社会の実現	主権者として社会に主体的に参画し、社会の発展に寄与しようとする態度を育てる。	地域の課題に目を向け解決を図るために社会参画しようとする言動が見られたか。
	31	本とペンで世界を変えよう	C-(18)	世界平和を考える	国際的な視野に立って、世界の平和と人類の幸福に貢献しようとする心情を育てる。	マララの姿をとおして、世界平和について自分のこととして考える発言や記述が見られたか。
	32	あるレジ打ちの女性	C-(13)	自分に大切な勤労の尊さ	主人公の変容を知ることによって、自分の考え次第で仕事が楽しくなることを理解し、働くことの素晴らしさについて学ぼうとする実践意欲を深める。	働くことによって、社会とのつながりが実感できることに気づき、その素晴らしさについてさらに考えようとする発言や記述があったか。
	33	世界を動かした美	D-(22)	よりよく生きる	さまざまな環境の中で人間としてよりよく生きようとすることの大切さを学び、自分の生き方についての考えを深める。	発言や話し合い活動への積極的な参加や発言内容、道徳ノートへの記述をとおして、授業の初めよりも「自分の人生をよりよく生きること」への関心が高まっている様子が見られたか。
3月	34	希望	D-(19)	かけがえのない生命	命の重さを、その連続性・有限性なども含めて理解するとともに、かけがえのない自他の生命を尊重しようとする意欲を高める。	生命の尊さや有限性などを理解し、命を大切にするために、自分にできることは何かを考えている発言や記述が見られたか。
	35	お別れ会	C-(15)	我が校を愛する心	自分の学校に対する愛着を深め、協力して校風を継承し、発展させようとする態度を育てる。	我が校の校風を見いだし、愛着をもつとともに、それを継承し、発展させていこうとする意欲が発言や記述に見られたか。

道徳教育 全体計画別葉（第1学年）

小笠原村立小笠原中学校

学年の重点目標		○自主的に考え判断し、その行動に責任をもつ。(自主、自律、自由と責任) ○望ましい生活習慣を身に付け、節度を守り節制に心掛けた生活をする。(節度、節制) ○助け合いの精神を重んじ、自分の生活を支えている人々への感謝の気持ちをもつ。(感謝)(家族愛) ○身近な自然と触れ合い、生命を尊重する心をもつ。(生命の尊さ) ○法や決まりの意義を理解し、集団の一員としての役割と責任を果たす。(遵法精神)(集団生活の充実)												
道徳科 内容項目		特活			総合的な学習 の時間	教科								
		学級活動	生徒会活動	学校行事		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語
A	(1) 自主・自律、自由と責任	係活動	委員会活動	遠泳大会	学習発表会	小説:少年の日の思い出						水泳		
	(2) 節度、節制	係活動			母島移動教室									
	(3) 向上心、個性の伸長			遠泳大会				応用問題への挑戦(通年)		歌唱 吹奏楽	造形制作	陸上競技	製作品の設計	
	(4) 希望と勇気、克己と強い意志			遠泳大会 連合運動会		詩:朝のリレー	歴史的分野 (古代・中世・近世)							
	(5) 真理の探究、創造				学習発表会	説明:ちよつと立ち止まって		方程式 空間図形			造形制作		木製品の製作	
B	(6) 思いやり、感謝	係活動	委員会活動	連合運動会	母島移動教室									
	(7) 礼儀	係活動	委員会活動		働く人の話を聞く会							武道(剣道)		
	(8) 友情、信頼	係活動		連合運動会	母島移動教室 学習発表会						グループ活動	球技		
	(9) 相互理解、寛容	係活動			母島移動教室	小説:星の花が降るころに	歴史的分野 (中世・近世)	数学的活動(通年)		変声期		球技、ダンス		
C	(10) 遵法精神、公德心	係活動	委員会活動		母島移動教室									
	(11) 公正、公平、社会正義	係活動										球技		
	(12) 社会参画、公共の精神	係活動	委員会活動		働く人の話を聞く会						グループ活動			
	(13) 勤労	係活動	委員会活動		働く人の話を聞く会									
	(14) 家族愛、家族生活の充実												家族・家庭と子どもの成長	
	(15) よりよい学校生活、集団生活の充実	係活動	委員会活動	全校吹奏楽	母島移動教室 学習発表会						グループ活動			
	(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度			海洋センターボランティア	母島移動教室 学習発表会	古文・漢文・書写				箏・尺八・民謡	鑑賞		地域の食材と食文化	
	(17) 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度			連合運動会 百人一首	母島移動教室 学習発表会	古文・漢文・書写	歴史的分野 (古代・中世・近世)	大地の変化	箏・尺八・民謡・国歌	鑑賞	武道(剣道)	地域の食材と食文化	日本の行事	
D	(18) 国際理解、国際貢献						地理的分野 (世界の諸地域)			アジアの諸民族の音楽				世界の行事
	(19) 生命の尊さ			海洋センターボランティア	母島移動教室 学習発表会	物語:大人になれなかった弟たちに...			植物の世界					
	(20) 自然愛護			海洋センターボランティア	母島移動教室 学習発表会 東平外来種駆除				植物の世界					
	(21) 感動、畏敬の念			連合運動会										
	(22) よりよく生きる喜び		委員会活動		母島移動教室 働く人の話を聞く会						造形制作			

道徳教育 全体計画別葉（第2学年）

小笠原村立小笠原中学校

学年の重点目標		○自らのよさを伸ばすとともに他の立場を尊重し、ともに高め合う。(個性の伸長)(友情、信頼)(相互理解) ○自分が決めた目標を目指し、自分を見つめ、自己の向上を図る。(向上心)(克己と強い意志) ○勤労の尊さや意義を理解し、地域社会の一員としての自覚をもつ。(勤労)(郷土を愛する態度) ○自然の営みを感じ取り、感動や畏敬の念を深める。〈自然愛護〉(畏敬の念) ○社会連帯の自覚を深め、差別や偏見のない社会の実現に努める。(社会正義)(社会参画)												
道徳科 内容項目		特活			総合的な学習 の時間	教科								
		学級活動	生徒会活動	学校行事		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語
A	(1) 自主・自律、自由と責任	係活動	委員会活動	遠泳大会	学習発表会									
	(2) 節度、節制	係活動												
	(3) 向上心、個性の伸長			遠泳大会		詩: 見えないだけ		応用問題への挑戦(通年)		歌唱 吹奏楽	造形制作	陸上競技		
	(4) 希望と勇気、克己と強い意志			遠泳大会 連合運動会	職場体験学習	小説: 走れメロス	歴史的分野 (近世・近代)							
	(5) 真理の探究、創造				学習発表会	評論: 君は最後の晩餐を知っているか		連立方程式証明			造形制作		持続可能な社会のための技術	
B	(6) 思いやり、感謝	係活動	委員会活動	連合運動会	職場体験学習									
	(7) 礼儀	係活動	委員会活動		旧島民から話を聞く会	敬語				オペラ(鑑賞マナー)		武道(剣道)		
	(8) 友情、信頼	係活動		連合運動会	硫黄島訪島事業	小説: 走れメロス					グループ活動			
	(9) 相互理解、寛容	係活動					歴史的分野 (近世・近代)	数学的活動(通年)						
C	(10) 遵法精神、公德心	係活動	委員会活動		職場体験学習								情報モラル	
	(11) 公正、公平、社会正義	係活動										球技	情報モラル	
	(12) 社会参画、公共の精神	係活動	委員会活動		職場体験学習						グループ活動		情報ネットワーク 情報モラル	
	(13) 勤労	係活動	委員会活動		職場体験学習									
	(14) 家族愛、家族生活の充実					小説: 盆土産 随筆: 字のない葉書								
	(15) よりよい学校生活、集団生活の充実	係活動	委員会活動	全校吹奏楽							グループ活動			
	(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度			海洋センターボランティア	夜明山戦跡調査 硫黄島訪島事業 学習発表会	古文・漢文・書写				歌舞伎・文楽	造形制作			
	(17) 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度			連合運動会 百人一首	夜明山戦跡調査 硫黄島訪島事業 学習発表会	古文・漢文・書写	歴史的分野 (近世・近代)			歌舞伎・文楽・国歌	鑑賞	武道(剣道)		
	(18) 国際理解、国際貢献				夜明山戦跡調査 硫黄島訪島事業 学習発表会	評論: モアイは語る				世界の諸民族の音楽	鑑賞		エネルギーの有効利用	海外旅行・観光 海外の音楽
D	(19) 生命の尊さ			海洋センターボランティア			歴史的分野 (近代)		動物の生活と生物の変容					
	(20) 自然愛護			海洋センターボランティア					動物の生活と生物の変容				エネルギーの有効利用	
	(21) 感動、畏敬の念			連合運動会										
	(22) よりよく生きる喜び		委員会活動		職場体験学習						造形制作			職場体験

道徳教育 全体計画別葉（第3学年）

小笠原村立小笠原中学校

学年の重点目標		○より高い目標に向かってねばり強く取り組み、理想の実現を目指す。(希望と勇氣) ○人間尊重の精神を基盤に、他者に対して思いやりと寛容の心をもって接する。(思いやり)(寛容) ○心の弱さや醜さを克服する強さや気高く生きようとする心を理解し、自分に恥じないような生き方をする。(よりよく生きる喜び) ○日本人としての自覚をもって国を愛し、他国を尊重し、世界平和と人類の発展に寄与する。(国を愛する態度)(国際理解)												
道徳科 内容項目		特活			総合的な学習 の時間	教科								
		学級活動	生徒会活動	学校行事		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語
A	(1) 自主・自律、自由と責任	係活動	委員会活動	遠泳大会	学習発表会	論説:誰かの代わりに	公民的分野 (基本的人権)							
	(2) 節度、節制	係活動												
	(3) 向上心、個性の伸長			遠泳大会	修学旅行 進路決定に向けて			応用問題への挑戦(通年)		歌唱 吹奏楽	造形制作	陸上競技	材料と加工の技術	
	(4) 希望と勇氣、克己と強い意志			遠泳大会 連合運動会			歴史的分野 (現代)							
	(5) 真理の探究、創造							二次方程式・証明・三平方の定理			造形制作		材料に適した加工法	
B	(6) 思いやり、感謝	係活動 卒業制作	委員会活動	連合運動会	修学旅行	小説:握手								
	(7) 礼儀	係活動	委員会活動		修学旅行									
	(8) 友情、信頼	係活動 卒業制作		連合運動会	修学旅行 学習発表会	詩:初恋					グループ活動			
	(9) 相互理解、寛容	係活動			修学旅行	小説:故郷	歴史的分野 (現代)	数学的活動(通年)						
C	(10) 遵法精神、公徳心	係活動	委員会活動		修学旅行		公民的分野 (民主政治)			著作権				
	(11) 公正、公平、社会正義	係活動					公民的分野 (基本的人権)					球技		
	(12) 社会参画、公共の精神	係活動 卒業制作	委員会活動				公民的分野 (基本的人権)		科学技術と人間		グループ活動			
	(13) 勤労	係活動	委員会活動		修学旅行		公民的分野 (経済)							
	(14) 家族愛、家族生活の充実												家族・家庭と子どもの成長	
	(15) よりよい学校生活、集団生活の充実	係活動 卒業制作	委員会活動	全校吹奏楽	修学旅行 学習発表会						グループ活動			
	(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度			海洋センターボランティア		古文・漢文・書写				雅楽・管絃・能	鑑賞・造形制作			
	(17) 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度			連合運動会 百人一首	修学旅行 学習発表会	古文・漢文・書写	歴史的分野 (現代)			雅楽・管絃・能・国歌	鑑賞・造形制作		製作品の評価	修学旅行
D	(18) 国際理解、国際貢献					ノンフィクション:エルサルバドルの少女	公民的分野 (国際社会)			民族音楽				世界の学校生活
	(19) 生命の尊さ			海洋センターボランティア		詩:挨拶 一原爆の写真に寄せてー	歴史的分野 (現代)		生命の連続性					広島歴史
	(20) 自然愛護			海洋センターボランティア					自然と人間					環境問題
	(21) 感動、畏敬の念			連合運動会	修学旅行 学習発表会									
	(22) よりよく生きる喜び		委員会活動								造形制作		日本の伝統的な技術	